

●鈴鹿製墨協同組合

「第20回鈴鹿墨展」を開催しました。



書道家による書の実演

鈴鹿製墨協同組合(伊藤忠理事長)は、9月5・6日に、鈴鹿市で「第20回鈴鹿墨展」を開催しました。

今回は、20回目の節目ということで、「鈴鹿墨を愛する作家展」と題し、書道家による書の作品のほか、イラストレーターや水墨画家、版画家、新商品である墨染浴衣の伊勢形紙彫刻師など鈴鹿墨を用いた作家による作品展示や書道家による書の実演などがありました。

体験コーナー「誰でも書ける年賀状講座」や「エコバックに書いてみよう」、「にぎり墨体験」では、来場者が墨をつかって絵や文字を書いてオリジナルの作品をつくっていました。

●三重県醤油味噌工業協同組合

「三重・しょうゆ街道」を開催しました。

三重県醤油味噌工業協同組合(三林憲忠理事長)は、10月23・24・25日の3日間、イオン東員店で「三重・しょうゆ街道」を開催しました。

この企画は県内に多数ある街道沿いの醤油醸造家を紹介し、地域の食文化と醤油醸造家のしょうゆとのつながりを紹介していくというもので、平成25年4月の開催から7回目の開催となります。

醤油蔵自慢の約50種類のしょうゆの味比べ、試食・販売を行い、三重のしょうゆの魅力を伝えるとともに、組合員各社の商品アピールを行いました。



●三重県木材協同組合連合会

「第50回全国木材産業振興大会」を開催しました。



あいさつする黄瀬理事長(中央)

三重県木材協同組合連合会(黄瀬稔理事長)は、開催地担当として、10月29日に、津市で「第50回全国木材産業振興大会」(主催:一般社団法人 全国木材組合連合会/全国木材協同組合連合会)を開催しました。

当日は、全国各地から木材関係業者約800名が参加して盛大に開催され、大会議事が採択され、記念講演、表彰があり、木材産業のアピールを行いました。

●三重県板金工業組合

「創立50周年記念式典」を開催しました。

三重県板金工業組合(柳本武志理事長)は、11月20日に、津市で創立50周年記念式典ならびに記念祝賀会を開催しました。

当日は、組合員関係者約150名が参加して盛大に開催され、永年板金業界に尽力された方々への表彰のほか、祝賀会では、柳本秀人青年部長による「神宮式年遷宮お木曳き行事木遣り歌」や歴代役員からのスピーチ等が行われ、50年の歴史を振り返りました。



あいさつする柳本理事長



歴代役員的面々が登壇